

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	九州地区庁舎（R 8）老朽化対策検討業務
業 務 概 要	建築計画に必要となる都市計画等に関する基礎調査 一式、官庁施設の整備等にかかる情報の整理 一式、報告書作成 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 8年 6月 5日
契 約 業 者 名	(株) 日建設計
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区飯田橋二丁目18番3号
契 約 金 額	29,700,000円 (税込み)
予 定 価 格	29,821,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業 種 区 分	建築関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 6月 6日
履 行 期 間 (至)	令和 8年12月15日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 九州地区庁舎（R8）老朽化対策検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号  
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住所：東京都千代田区飯田橋2-18-3  
会社名：株式会社日建設計  
電話：03-5226-3030
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
九州管内の既存官庁施設の中期的な老朽化対策のあり方を検討するにあたり、国民共有の資産として質の高い検討を行うものである。
  - 2) 業務の内容  
本業務は、九州管内にある都市の建築制限及び関連制度活用の現況の整理等を行うとともに、老朽化庁舎等の利活用・再整備における技術的な制約・課題を抽出し、既存官庁施設の中期的な老朽化対策のあり方を検討する業務である。
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。  
  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。  
  
特に評価項目「実施方針及び手法」のうち、評価テーマ①「近年のリノベーション事例等を踏まえ、既存官庁施設の機能向上を図る上で考慮すべき事項」において的確性、独創性の高い提案、テーマ②「官署の特性に応じた整備計画を策定する上で考慮すべき事項」において的確性、実現性の高い提案が示されており、最も優れた提案が行われていたものである。  
  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
営繕部整備課長